

1 事業名 第74回全国植樹祭を盛り上げようプロジェクト

2 実施期間 令和5年5月8日～令和6年2月29日

3 事業内容

① 事業の目的・概要

全国植樹祭は、本県では57年ぶり、2回目の開催となる。備中地域から、この国民的行事を前年度から盛り上げるため、各種イベントや森林環境学習の機会において、植樹祭PR活動を展開していく。

② 事業の流れ・進捗状況等

<実施したこと> 別紙参照

○当組合の会議、イベント等、倉敷地域森づくりの会が開催する全ての行事。

○備中地域の森林組合に協力を仰ぎ、組合行事、参加する行事等。

○市町村が主催するイベント等でのPR許可依頼等。

その他各地で開催される祭りなどでアンケートの実施、PR物品を配布し植樹祭PR活動を展開した。

○イベント等でのアンケートを実施する際、認識してもらうためのイベント幟、植樹祭ポスターを設置して認識度、PR効果の向上を図った。

<今後、実施すること> 別紙参照

○今までの取り組みを10月以降も引き続き実施する。

倉敷緑化フェア等の大型イベントでは、県民局や倉敷地域森づくりの会の協力を得て、森林の恵みを実感できるようなブースを設置する。

○小学校の森林教室では、学校の協力を得て、森林教室後の業間時間にチェーンソーの実演を全校生徒に見てもらうなど、植樹祭のPRに加えて、森林の大切さや、林業のPRも実施する。

③ これまでの成果・効果、今年度事業終了後の成果・効果の見込み

○団体・対象者・・・各種行事、イベントでアンケートの実施等を行うことで、実施者、対象者共に機運が盛り上がった。

○備中地域・・・他市町村、組合に協力してもらうことにより、今後備中地域全体でのPR効果が期待できる。また、県民局との密なやり取りの中で事業を推進していくことが協働事業以外にも各事業の推進につながる。

○その他・・・PR資材が循環する資源を有効活用しており、高品質なので依頼先、イベントでの受けがよく、アンケートの回収に威力を発揮している。

④ 課題等

○実施主体でも事業実施担当と、その他の担当との温度差が大きいので少しでも縮まるよう協力を仰ぐ。

○イベント等の回数が多いので、相当な時間と手間が必要。

実施主体の理解も不可欠。